



Blu-ray Disc™ Updates

ブルーレイディスク アソシエーション ニュースレター Vol. 10

報道関係各位

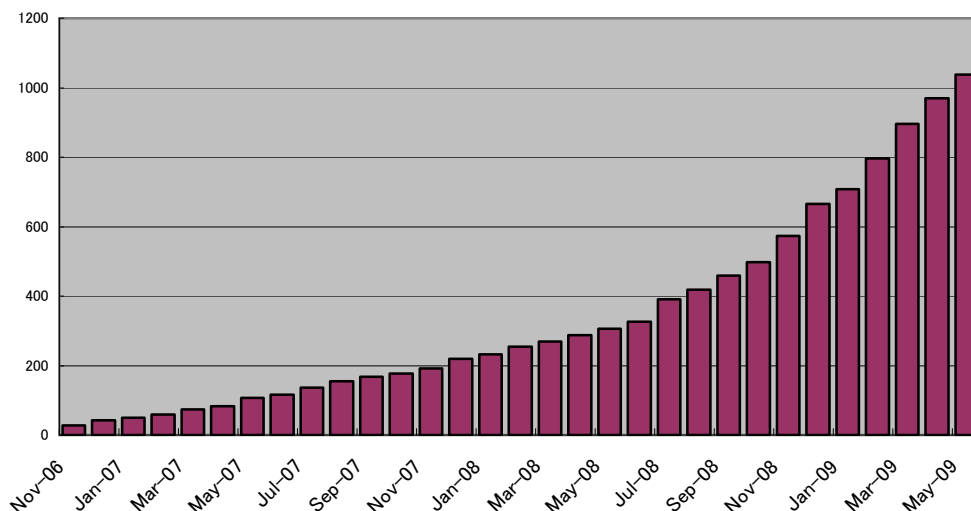
2009年5月28日

BDソフト国内発売累計タイトル数、**1000タイトル突破**

～ 魅力ある作品が続々登場し、直近7ヶ月間で倍増 ～

2006年11月から発売を開始したBlu-ray Disc™(BD)ソフトが、2009年5月時点で、ついに累計1000タイトルを突破したことがBDソフト関連の出版物を手がける株式会社AVエクスプレスの調査で明らかになりました。2008年の月平均発売タイトル数(37.25/月)は、前年(2007年・14.75/月)比約2.5倍、さらに2009年1月～5月の月平均発売タイトル数(74.4/月)は、2007年比約5倍と、右肩上がりでのBDソフトの発売が続いています。また2008年10月時点での累計タイトル数は500弱でしたが、昨年末から今春にかけての7ヶ月間で倍増、一気に1000タイトルを突破し、更に市場の拡大を続けています。発売開始から2年半(30ヶ月目)での1000タイトル突破について、Blu-ray Disc Association (BDA)は「BDソフトの1000タイトル突破はBDの普及期へのターニングポイントの一つと考えており、消費者のBDの特徴や魅力に対する認識が高まっている事が、BDソフトの拡大を後押しし、またハリウッドの大作や日本の人気TVアニメーション等の魅力あるBDソフトの登場がBDへの関心を高めるなど相乗効果を生み出している。今後地上波テレビ放送の完全デジタル化に伴う大画面テレビの普及に連動してBD対応製品の需要が拡大すると期待でき、さらにBDソフト市場も拡大すると予想している。」とコメントしています。

BDソフト発売タイトル数 累計の推移 (日本発売、AVエクスプレス調べ)



Blu-ray Disc™ を楽しむ環境の広がり

～ハードメーカー各社から新しい製品/技術を提案～

Blu-ray Disc™(BD)の市場の広がりと共に、販売やレンタルされているBDソフトあるいはBDメディアに録画したハイビジョンの映像コンテンツを再生できる環境も、既存の録再用レコーダー単体機器や PC 用ドライブ機器、ゲーム機器以外にも広がっています。今号ではいくつかの製品と今後の製品化が期待される技術を紹介します。

【BD レコーダー内蔵液晶テレビ】

昨年 10 月にシャープが発表した BD レコーダー内蔵型液晶テレビ「AQUOS(アクオス)DX シリーズ」は、テレビとBD が一体となり、放送のリアルタイム視聴に加え、BD(およびDVD)の再生、BD へのハイビジョン録画が一台で可能なオールインタイプの製品です。

製品の詳細に関しては以下の URL をご参照ください。

<http://www.sharp.co.jp/aquos/series/dx/index.html>

【BD プレーヤー搭載ポータブル地上デジタルテレビ】

本年 2 月にパナソニックが発表した BD プレーヤー搭載ポータブル地上デジタルテレビ「DMP-BV100」は、製品重量約 1.5Kg(バッテリーパック含まず)でバッテリー駆動できるため持ち運びが可能であり、BD ビデオだけでなく、レコーダーで録画した BD ディスクの再生も好きな場所で楽しめる製品です。

製品の詳細に関しては以下の URL をご参照ください。

<http://panasonic.jp/viera/products/bv100/>

【車載用 BD プレーヤーの技術】

三菱電機は本年 2 月に車載用ハイビジョン AV システム技術の開発を発表しています。その中で車載用 BD プレーヤーのプロトタイプの開発および同社による新規開発の制振機構について触れられており、走行中の車内環境においても BD を楽しむことのできる揺れに強い製品の実用化を目指した開発が進んでいます。

三菱電機の発表資料は以下の URL をご参照ください。

<http://www.mitsubishielectric.co.jp/news/2009/0212-a.htm>

パナソニックは本年 4 月に日本市場向けに、車載用のブルーレイディスクプレイヤーの開発を発表しています。家庭で楽しむ映像や音楽を車内へと持ち込み、車を第 2 のリビングルームへ変えていく「From Home To Car」をコンセプトに開発され、7 型ながらハイビジョン画質の映像が車内で楽しめます。コンポジット AV 出力端子を搭載し、既存の AV 入力端子付きカーナビゲーションとも接続可能です。なお、発売は年内の予定です。

BD ソフトの最新情報のご紹介

～ BD 先行発売・セット発売、BD-Live によるコンテンツの広がり ～

BD ソフトについては様々なジャンルで魅力的な作品が次々と登場しています。さらにBD先行発売やDVDとのセット販売など、消費者の趣向に合わせて販売も始まっております。また、BD 機器からインターネットを經由してサーバにアクセスし、特典映像のダウンロードや、オンラインゲームなどを楽しむための機能である「BD-Live」を活用したBD-Live 対応ソフトも現在約 50 タイトルが発売されており、今後も各ソフトメーカーはさらに消費者にとってメリットのある BD ソフトを提供していきます。

《BD ソフトのリリース手法の見直しについて》

【業界初の BD 先行発売】

20 世紀フォックスは、6 月 19 日より業界で初となる DVD の発売より BD タイトルを先行させて発売することとなる「007/ 慰めの報酬」をリリースする予定です。BD の画質・音質を体験してもらう機会を創出するために、従来までの BD および DVD の同時発売から業界初となる BD 先行発売を実施します。

詳細に関しては以下の URL をご参照ください。

<http://video.foxjapan.com/007gos/>

【BD と DVD のセットバージョン発売】

ウォルト・ディズニーは、第 81 回アカデミー賞にて長編アニメーション賞の栄冠に輝いた『ウォーリー』の BD と DVD を発売しました。『ウォーリー ブルーレイ・プラス・DVD セット』（本編ディスク・特典ディスク各 1 枚の BD2 枚組+本編 DVD1 枚）も取り揃えており、DVD から BD への買い替え間近の方や、BD はじっくりとリビングで鑑賞し、DVD は気軽に PC や車の中で鑑賞する方などにも最適です。詳細に関しては以下の URL をご参照ください。

<http://wdshe.jp/disney/special/wall-e/main.jsp>

《BD-Live の活用について》

BD-Live の活用【映画公開時の舞台挨拶を配信】

バンダイビジュアルは、4 月 25 日より劇場公開している人気アニメ「劇場版 交響詩篇エウレカセブン ポケットが虹でいっぱい」の BD 限定版*を 6 月 26 日に発売します。この BD 限定版は国内アニメーション初となる BD-Live に対応しており、同映画公開時の舞台挨拶の様子などを含む特典映像を配信する予定です。

*BD 限定版のみ BD-Live 対応

詳細に関しては以下の URL をご参照ください。

<http://www.bandavvisual.co.jp/pdf/2009/pr090422-1.pdf>

BD-Live の活用【シリーズ第 2 弾のワールドプレミアのハイライト画像を配信】

ソニー・ピクチャーズ エンタテインメントは、4 月 29 日に発売された「ダ・ヴィンチ・コード エクステンデッド・エディション(2 枚組)」の BD-Live 機能では、5 月 15 日より日本劇場公開される「ダ・ヴィンチ・コード」シリーズの第 2 弾「天使と悪魔」のワールドプレミア in ローマ(5 月 4 日開催)のハイライト映像を配信*しました。詳細に関しては以下の URL をご参照ください。*5 月 11 日よりダウンロード配信開始

http://www.so-net.ne.jp/movie/sonypictures/homevideo/cgi-bin/detail.cgi?goods_code=BRL-40862

ブルーレイディスク アソシエーション (BDA)について

ブルーレイディスク アソシエーション(BDA)は、ハイビジョン映画、ゲームソフト、写真、その他のデジタルコンテンツを記録・再生可能な次世代光ディスクであるブルーレイディスクの規格策定、普及促進等を目的に活動しており、アップル、デル、ヒューレット・パッカード、日立製作所、インテル、LG 電子、三菱電機、パイオニア、パナソニック、フィリップス、サムソン電子、シャープ、ソニー、サン・マイクロシステムズ、TDK、トムソン、20 世紀フォックス、ウォルト・ディズニー、ワーナー・ブラザーズを始め、190 社以上が加盟しています。

本ニュースレターは、ブルーレイディスク アソシエーション(BDA) 広報事務局より報道関係の皆様へブルーレイディスク関連の情報をお知らせすることを目的にご送付しております。日々の報道活動におけるご参考として活用していただければ幸いです。

(注) “Blu-ray(ブルーレイ)” “Blu-ray Disc™(ブルーレイディスク)” は、ブルーレイディスク アソシエーションの商標です。

当資料に関する報道関係の方のお問い合わせ先:

ブルーレイディスク アソシエーション (BDA) 広報事務局
〒150-8343 東京都渋谷区渋谷 2-12-19 東建インターナショナルビル 9 階
株式会社プラップ ジャパン 内 担当: 柏木、藤沢
TEL: 03-3486-6839 FAX: 03-3486-0584 E-mail: BDA@prap.co.jp

※ Blu-ray Disc™関連のお問合せ、取材のご依頼などについても上記 広報事務局までご連絡ください。